

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

(あて先) 京田辺市長

指定番号

事業所名

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

符号	普通徴収への切替理由(下記6項目以外の理由は不可)	人数
a	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び雇用期間が1年未満で再雇用の見込みがない方	人
b	毎月の給与が少額のため、特別徴収税額を引き去ることができない方	人
c	給与の支払が不定期な方(例:給与の支払が毎月ではない)	人
d	他から支給されている給与から個人住民税が特別徴収されている方又は特別徴収される予定がある方(乙欄該当者)	人
e	専従者給与が支給されている方(個人事業主のみ対象)	人
f	(a~eを除いた)総従業員数が2人以下の事業者 (2名以下の場合のみ右欄に人数を記入してください)	人

※ この「切替理由書(兼仕切紙)」を提出される場合は、個人住民税を給与から特別徴収できない方(上記理由a~f)の分の給与支払報告書(個人別明細書)の先頭に綴ってください。

<提出時の綴り方>



<給与支払報告書個人別明細書 抜粋>

(摘要)

a 令和8年3月31日退職予定

(摘要)欄に、該当する符号(a~f)を必ず記入してください。
退職予定者は、退職予定日を記入してください。

乙欄	本人が障害者					寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職			
	特別	その他の							就職	退職	年	月
								7				

dに該当する方は乙欄に○を記入し、
aに該当する方は退職年月日を記入してください。

※ 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず符号(a~f)を記入してください。

※ 切替理由書(兼仕切紙)の添付及び個人別明細書の摘要欄への符号記入がなければ、原則として特別徴収と取り扱いますので、ご了承ください。